

2024年9月25日

株式会社 千葉銀行

鶴岡食品株式会社向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、鶴岡食品株式会社(代表取締役 鶴岡 章、本社:千葉県いすみ市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の鶴岡食品株式会社は、冷凍水産食品製造業者です。サバやキンメダイをはじめとする多くの魚種を取り扱い、煮魚や漬け魚、しめさばなどへ加工しています。工場は、徹底した衛生・品質管理体制を構築しており、2023年11月には「FSSC22000」の認証を取得するなど、食の安全性を追求し続けています。また、「安心安全なものづくり」との理念のもと、良質な加工食品の提供を通じて、人々の豊かな食生活の実現に貢献しているほか、環境負荷の軽減に向けて、照明のLED化や自社で保有する車両のハイブリッド車両への入れ替えなどに取り組んでいます。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上総利益1百万円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

【案件概要】

貸出先	鶴岡食品株式会社	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年8月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs^{※1}について】

設定内容	目標内容
売上総利益1百万円当たりの二酸化炭素排出量の削減率	2032年度までに2022年度 ^{※2} 比▲27.0% (各年度のSPTは下表の通り)

2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度
▲2.7%	▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%	▲18.9%	▲21.6%	▲24.3%	▲27.0%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年10月~2023年9月)の売上総利益1百万円当たりの二酸化炭素排出量実績 2.7935(t-CO2/百万円)

以上